

令和6年度 学校評価 学校集計表(まとめ)

教職員

保護者

職員数	80人	保護者数	132人
回答数	79人	回答数	120人
回収率	98.8%	回収率	90.9%

① 児童生徒を真ん中に置き、人格・主体性を尊重していると思いますか。

評価	%
4	41.8
3	54.4
2	3.8
1	0
平均	3.38

評価	%
4	66.7
3	30.8
2	2.5
1	0
平均	3.64

② 個別の指導計画を見直し、一人一人に応じた支援が行われていると思いますか。

評価	%
4	33.3
3	64.1
2	2.6
1	0
平均	3.31

評価	%
4	74.2
3	25
2	0.8
1	0
平均	3.73

③ 社会参加と自立に向けたキャリア教育が推進されていると思いますか。

評価	%
4	26.9
3	66.7
2	6.4
1	0
平均	3.21

評価	%
4	58.3
3	40
2	1.7
1	0
平均	3.57

④ 学級担任を中心としたいじめのない学級経営が協力してなされていると思いますか。

評価	%
4	63.3
3	35.4
2	1.3
1	0
平均	3.62

評価	%
4	75.6
3	24.4
2	0
1	0
平均	3.76

⑤ 児童生徒や保護者、地域、関係機関から信頼されていると思いますか。

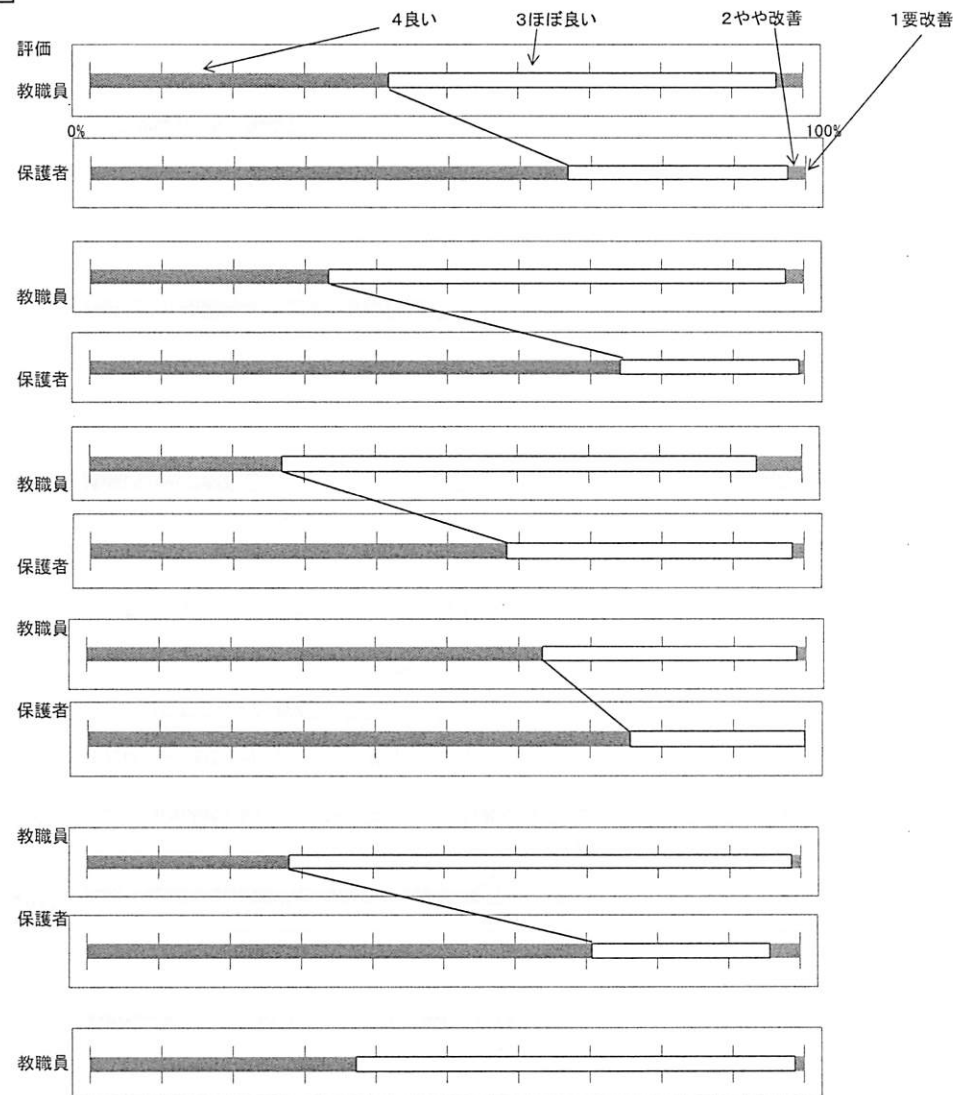
評価	%
4	28.2
3	70.5
2	1.3
1	0
平均	3.27

評価	%
4	70.8
3	25
2	4.2
1	0
平均	3.67

⑥ センターの機能が発揮されていると思いますか。(教職員のみ)

評価	%
4	37.2
3	61.5
2	1.3
1	0
平均	3.36

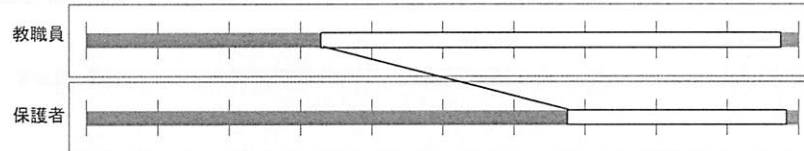
評価基準 4. 良い 3. ほぼ良い 2. やや改善 1. 要改善



a 個々の発達段階や年齢に応じた支援に取り組んできましたか。(保:～に取り組んできましたが、いかがでしたか。)

教職員	
評価	%
4	32.9
3	64.6
2	2.5
1	0
平均	3.30

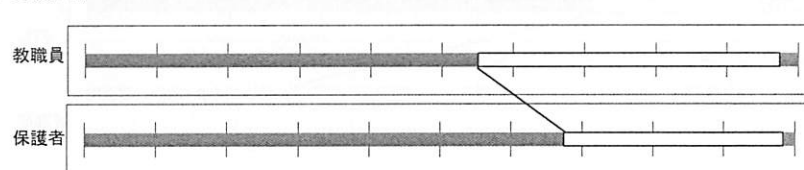
保護者	
評価	%
4	67.5
3	30.8
2	1.7
1	0
平均	3.66



b 児童生徒のサインや意思表示を大切に支援してきましたか。(保:～に支援してきましたが、いかがでしたか。)

教職員	
評価	%
4	55.1
3	42.3
2	2.6
1	0
平均	3.53

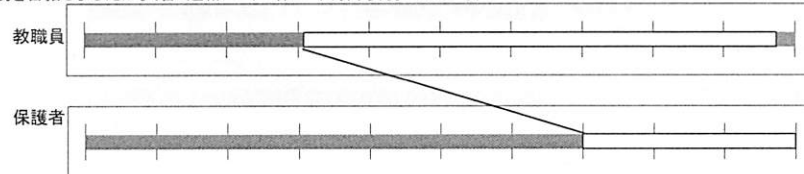
保護者	
評価	%
4	67.5
3	30.8
2	1.7
1	0
平均	3.66



c 「えがお(個別の指導計画)」の期待する姿、手立て、成果や課題は明確で分かりやすい内容、表現を目指しましたか。(舎:連絡ノート 保:～内容、表現でしたか。)

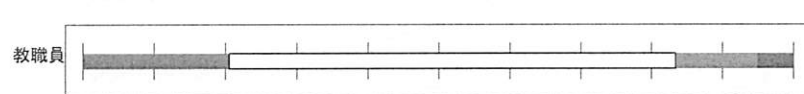
教職員	
評価	%
4	30.8
3	66.7
2	2.6
1	0
平均	3.29

保護者	
評価	%
4	70
3	30
2	0
1	0
平均	3.70



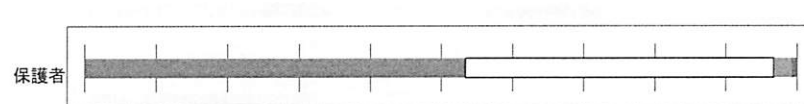
e 一部の教師に負担をかけることなく、チームなどの体制を整え、組織として課題に取り組むことができるようになりましたか。

教職員	
評価	%
4	20.5
3	62.8
2	11.5
1	5.1
平均	2.99



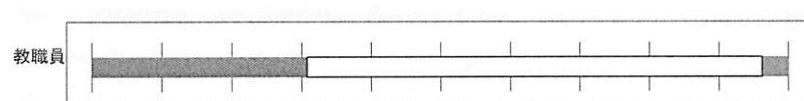
d 医療や福祉等の関係機関等と連携を十分に図ってきましたが、いかがでしたか。(保護者のみ)

保護者	
評価	%
4	53.3
3	43.3
2	2.5
1	0.8
平均	3.49



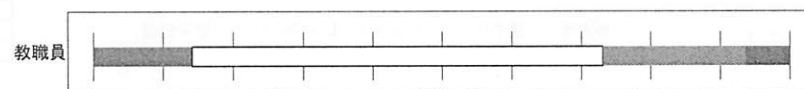
f 学部(寄宿舎)経営、学校経営に積極的に参加しましたか。(教職員のみ)

教職員	
評価	%
4	30.8
3	65.4
2	3.8
1	0
平均	3.27



d 授業の計画、教材研究、準備などの時間を確保できましたか。(教職員のみ)

教職員	
評価	%
4	14.1
3	59
2	20.5
1	6.4
平均	2.81



令和6年度学校評価（保護者評価及び教職員評価）への改善策について

1 はじめに

お忙しい中、学校評価アンケートの御記入ありがとうございました。

アンケートを集計したところ、今年度、保護者の皆様から高評価をいただきました。しかし、教員評価において、評価がやや低い部分がありました。皆様からいただいたアンケートの結果と職員による学校評価の結果も踏まえて、次のように取り組んでいきます。

2 学校経営の重点に関わって

① 児童生徒を真ん中に置いた人格・主体性の尊重について

→ 今後とも、全教職員が一丸となって取り組む「児童生徒を真ん中に置いた教育」を推進します。そのためには、児童生徒が主体的に活動できるように教材を工夫するなどの「できる状況づくり」の考えが大切になります。学校研究等で教員の資質向上を図りながら、本人、保護者の思いに寄り添った支援を続けていきます。

② 個別の指導計画の見直し・改善による一人一人に応じた支援について

→ 今後とも、個々の児童生徒理解に努め、計画に基づいた授業づくりと分析的な評価・改善により、集団性を高めながら、より一人一人に応じた支援に取り組みます。

③ 社会参加と自立に向けたキャリア教育の推進について

→ 自立と社会参加に向け、キャリア教育全体計画に基づき、発達段階を踏まえながら社会参加を意識した学習を進めていきます。また、小・中・高で一貫した支援が行えるようにしていきます。

④ いじめのない安心できる学級経営について

→ 日常の様子から、児童生徒の微細な変化を見逃さずいじめの早期発見に努めるとともに、児童生徒の不安や悩みに対し、日常的に教員間で情報共有し組織的に対応します。

⑤ 児童生徒や保護者、地域、関係機関からの信頼と連携について

→ 児童生徒や保護者の皆様の思いを傾聴し、より良い支援の在り方等について一緒に考えたり、地域、関係機関の皆様と日頃からの情報共有、連携に努めたりします。また、今年度の雪害での休校措置について、来年度以降改善できることも含めながら、老朽化部分等の教育環境を把握し対策に努めます。

3 授業や評価等に関わって

a 個々の発達段階や年齢に応じた支援について

→ 今後とも、個々の児童生徒の興味関心や発達段階を丁寧に捉えるほか、児童生徒自身が成長を実感できるような振り返りの場を設定することで、子ども主体の授業づくり、個別最適な学びを意識した指導・支援を行います。また、性教育も含め、生活年齢に応じた関わり、支援を大切にしていきます。

b 児童生徒のサインや意思表示を大切にした支援について

→ 児童生徒がより直接的に自己表現できる場を構築するほか、言葉やサイン、表情の微細な変化からも児童生徒の意思表示を読み解き、気持ちに寄り添った適切な支援を行います。

c 「えがお（個別の指導計画）」の内容、表現について

→ 観点別評価により、どのような資質・能力が育成されたのか、分析的に評価します。また、記載項目の検討や文量も含め、保護者の方により評価内容が伝わるような文章の表現に努めます。

d 医療や福祉等の関係機関等との連携について

→ より適切な支援を行えるように、医療、福祉、労働等の各関係機関と適宜ケース会を実施するなど、日頃から密に情報共有したり、連携したりします。

4 終わりに

保護者の皆様 学校評価への御協力、誠にありがとうございました。自由記述では励ましのお言葉や貴重な御意見をいただきました。教職員全員で共有し、真摯に受け止めていきます。また、保護者の皆様に一層信頼される学校を目指し、全職員で改善に努めていきます。

これからも保護者の皆様との連携を大切にし、学校運営の改善や児童生徒の自立・社会参加に向けた取り組みを進めていきます。引き続き御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

学校関係者の評価について

山形県立米沢養護学校

学校関係者評価の皆様からの御意見より

日頃より大変お世話になっております。資料の方、拝見させていただきました。保護者の評価は近年で一番高いとのことで、「児童・生徒をまんやかに置いた」かわり方を、保護者も感じられている結果だと思います。

反面、先生方からは業務負担の多さや効率化を検討し、先生方の負担軽減を検討していただければと思います。保護者から、時代に合わせた情報のやりとりを希望する意見がありました。個人情報保護の観点から難しい部分もあるかと思います。事務作業や情報のやりとりなどで、可能な範囲でのIT化、デジタル化を行うことも検討いただければと思います。

教員から、一部の教員に仕事の負担、偏りが見られます。同じ職員が遅くまで残業しているなどの意見が寄せられています。負担を軽減する方策を全体で話し合っているでしょうか。

保護者から、お便りを書類ではなくアプリで見たいとの意見がありました。スマートフォンを使用した閲覧は便利な一方、対応が難しい保護者の方もおられるため、できることから進めてみてはいかがでしょうか。

今年度は、運動会や創立49周年記念式典にご招待いただき、普段見ることのできない養護学校の生徒さんたちの姿や、何事にも一生懸命に取り組む姿に感動いたしました。

また、広報誌「ふれあい通信」を通じて、様々な活動や交流の様子を知ることができ、大変参考になりました。

訪問教育の先生方には、新型コロナウイルスやインフルエンザの感染状況を考慮しながらスクーリングを計画していただき、学校ならではの多様な体験を提供していただきました。生徒（患者）さんは、院外での活動に参加することで、非常に生き生きとした表情で帰院し、学校が休みの日は登校できないためか、どこか寂しそうな様子が見られるくらいです。どれくらい学校での体験活動を楽しみにしているかということが伝わってきました。また、先生には、当院の院内行事にもご参加いただき、心より感謝申し上げます。

今後とも、生徒さん達が充実した学校生活を送れるよう、ご支援をよろしくお願いいたします。